

04/05 ~ 04/11

04/05・人民元とウォンの直接取引で韓国企業、利用伸びず

開始4ヶ月で2倍弱、ドル・ウォン取引の2割超 為替手数料のメリット少なく

04/06・中国、預金金利引き下げ相次ぐ 当局が地銀を指導か 金利自由化になお高い壁

04/07・ベトナム、対ロ友好強調 米中訪問控えバランス重視 <1>

ロ越首相会談(6日ハノイ) 6月までにFTA締結で合意

グエン・フー・チョン書記長が7日訪中、夏にはベトナム戦争終結40周年で訪米予定

04/08・日本2月経常収支黒字1.4兆円 3年5ヶ月ぶり高水準 <2>

所得収支(海外投資利払い配当)1.8兆円の黒字 旅行収支は過去最大の633億円の黒字

貿易収支は1400億円の赤字に縮小 原油価格下落とドル建て輸出の円換算輸出額増

・中国、ベトナム懐柔狙う 「海のシルクロード」経済協力で合意 <3>

中越首脳会談(7日北京) 経済圏構想で合意 ベトナム北部最大の港湾都市ハイフォンに拠点

インフラ協力、金融協力合意し南シナ海領有権問題には踏み込まず

・サムスン、1-3月期営業益31%減の約6500億円 前年同期比減益は6四半期連続

04/09・中国株7年ぶり高値(上海指数) 住宅市場から資金流入 <4>

・英蘭ロイヤル・ダッチ・シェルが英BGを8.4兆円で買収 首位エクソンに迫る

巨大再編促す原油安 採算悪化で規模拡大迫る <5>

・NY原油が急反落 在庫大幅増が重荷に 6.6%安の1バレル=50.42ドルに

04/10・日経平均一時2万円台 15年ぶり 2年半で2.3倍 急ピッチに警戒感も <6>

米国利上げの遅れ、欧州金利の低下 円安でドル建て株価値上がり

公的資金(日銀、年金基金)の買い支えに安心感(2014年度だけで5兆円以上)

海外勢の買越額が1週間で4400億円 <7>

・欧州株が一時最高値 15年ぶり ユーロ安追い風 <8>

欧州中央銀行(ECB)による量的緩和の実施でユーロ安が進み景況感が改善

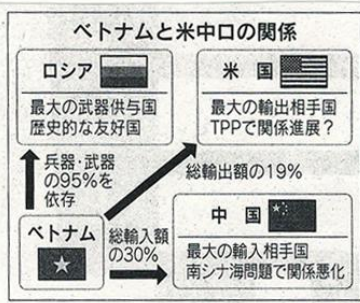
・巨額M&A世界で続々 今年総額で120兆円超す 規模大型化で8年ぶり高水準

M&A(企業の合併・買収): merger and acquisition

・米、キューバ外相が会談 半世紀ぶり「テロ支援国家」指定解除決定へ

両首脳が電話会談 正常化加速も

1



3



2

2月の国際収支

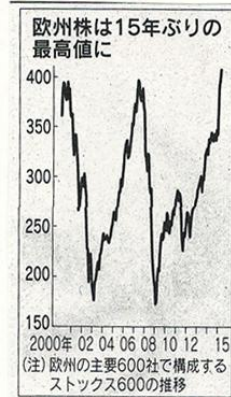
(単位: 億円、カッコ内は前年同月比%)
▲は赤字または減少

▽経常収支	14,401 (140.5)
貿易・サービス収支	▲2,518
貿易収支	▲1,431
輸出	59,588 (0.4)
輸入	61,020 (▲6.2)
サービス収支	▲1,087
第1次所得収支	18,622
第2次所得収支	▲1,702
▽資本移転等収支	▲68
▽金融収支	23,402
▽誤差脱漏	9,069

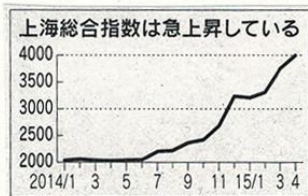
7



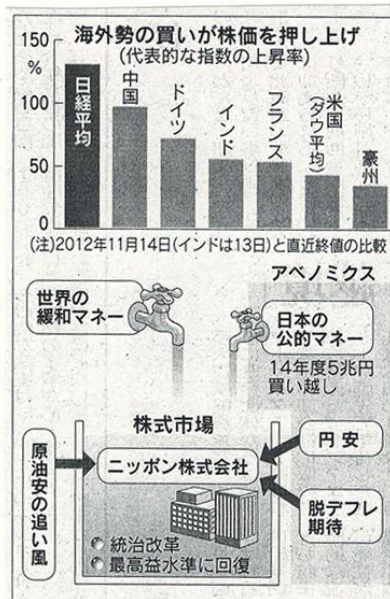
8



4



6



5

欧米メジャーの原油・天然ガス生産量

1	米エクソン・モービル	日産397万バレル (3597億ドル)
	シェル + BGグループ	369万バレル (2498億ドル)
2	シェル	308万バレル (2028億ドル)
3	米シェブロン	257万バレル (2041億ドル)
4	仏トタル	215万バレル (1233億ドル)
5	英BP	214万バレル (1208億ドル)

(注) 生産量は14年の平均で原油換算。カッコ内は7日終値ベースの時価総額